

平成30年7月27日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

長期使用の扇風機についての注意喚起、電気冷蔵庫、換気扇に関する事故(リコール対象製品)について

(詳細は次頁以降参照。)

1. ガス機器・石油機器に関する事故 2件
(うちガスカートリッジ直結型ガスこんろ1件、ガストーチ1件)

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 7件
(うちACアダプター(ノートパソコン用)1件、扇風機1件、
電気冷蔵庫1件、電気掃除機1件、
はしご(伸縮式、アルミニウム合金製)1件、換気扇1件、
エアコン(室外機)1件)

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 6件
(うちバッテリー(リチウムイオン、電動リール用)1件、
IH調理器1件、バッテリー(リチウムポリマー、電動リール用)2件、
パワーコンディショナ(太陽光発電システム用)1件、
電動アシスト自転車1件)

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議(※)
において、審議を予定している案件
該当案件なし

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

(管理番号：A201600562を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 三洋電機株式会社が製造した長期使用の扇風機についての注意喚起(使用中止) (管理番号：A201800224)

①事象について

三洋電機株式会社（法人番号：1120001155854）が製造した扇風機を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

※当該製品は長期使用（45年以上）された製品

②使用者への注意喚起

長期使用の古い扇風機は、モーター、コード、コンデンサー等の電気部品の経年劣化により出火に至るおそれがあります。

御使用の際に、次のような症状がある場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから外して、製造事業者等に御相談ください。

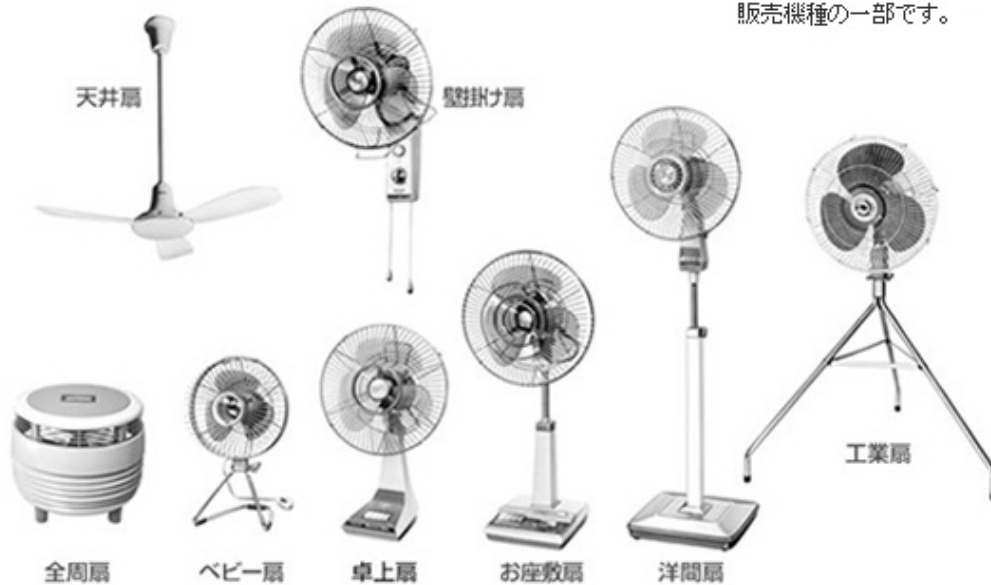


- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードに触れると、ファンが回ったり回らなかったりと動きが不安定である。

また、扇風機を使用していないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。古い扇風機では、電源が入っているにもかかわらず、ファンが回っていないことでスイッチが「切」の状態になっていると誤認することがあり、そのまま放置すると出火に至るおそれがありますので御注意ください。

同社は、2007年（平成19年）8月24日から「長年ご使用の扇風機についてのお知らせとお願い」（最終改訂：2012年6月12日）としてウェブサイトにて注意事項を掲載し、1977年（昭和52年）以前に販売した扇風機の使用の中止及びそれ以降の製品であっても不具合がある場合には使用を中止するよう呼び掛けています。

※写真は1977年（昭和52年）以前の販売機種の一部です。



【問合せ先】

三洋電機株式会社 扇風機相談室

電話番号：0120-34-0979

受付時間：9時～17時（土日祝日・事業者休日を除く。）

ウェブサイト：http://panasonic.co.jp/sanyo/info/products_safety/080430.html

③消費者庁及び独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）の注意喚起

・消費者庁

「扇風機等の家電製品の経年劣化事故に御注意ください」（2016年6月14日公表）

ウェブサイト：http://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/release/pdf/160614kouhyou_1.pdf

・独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）

「夏に多発！扇風機の経年劣化やエアコンの電源コードのねじり接続で火災のおそれ」（2017年5月25日公表）

ウェブサイト：<http://www.nite.go.jp/data/000085409.pdf>

(参考)

長期使用の扇風機について注意喚起を行っている主な製造事業者及び問合せ先

ブランド名	製造事業者名	URL/問合せ先
SANYO 新日本電気 ゼネラル	三洋電機株式会社	http://panasonic.co.jp/sanyo/info/products_safety/080430.html 扇風機相談室 電話番号:0120-34-0979 受付時間:9:00~17:00(土日祝日・事業者休日を除く。) ※ 同社では、昭和52年以前の扇風機について、使用の中止を呼び掛けています。次のURLで昭和52年以前の販売機種か否かがチェックできます。 http://panasonic.co.jp/sanyo/info/products_safety/search.html <次の事業者でも注意喚起を行っています。> 日本電気株式会社 http://www.nec.co.jp/news/info/20070824.html 株式会社富士通ゼネラル http://www.fujitsu-general.com/jp/i_info/fan/
SHARP	シャープ株式会社	http://www.sharp.co.jp/support/safety/fan_info.html お客様相談センター 電話番号:0120-078-178(固定電話、PHS) 0570-550-449(携帯電話) 受付時間:月曜~土曜:9:00~18:00 日曜・祝日:9:00~17:00 (年末年始を除く。)
TOSHIBA	東京芝浦電気株式会社 (現 東芝ホームテクノ株式会社)	https://www.toshiba-tht.co.jp/info/070907_j.htm 東芝生活家電ご相談センター 電話番号:0120-1048-76 0570-0570-33(携帯電話、PHS) 受付時間:月曜~土曜:9:00~18:00 日曜・祝日:9:00~17:00
National	松下精工株式会社 (現 パナソニックエコシステムズ株式会社)	http://panasonic.co.jp/es/peses/info/important/e-fan.html 扇風機ご使用相談窓口 電話番号:0120-880-107 受付時間:9:00~17:00(土日祝日・事業者休日を除く。)
HITACHI	株式会社日立製作所 (現 日立アプライアンス株式会社)	http://kadenfan.hitachi.co.jp/lng_hyoji/elfan/index.html 日立長期使用家電品相談窓口 電話番号:0120-3121-11 050-3155-1111(携帯電話、PHS) 受付時間:月曜~土曜:9:00~17:30 日曜・祝日:9:00~17:00 (年末年始を除く。)
富士電機 Fuji Electric	富士電機株式会社	http://www.fujielectric.co.jp/contact/index_fan.html 広報IR部広報課 電話番号:0120-12-6504(携帯電話、PHS利用可) 受付時間:9:00~17:00(土日祝日を除く。) 同時間帯以外でお急ぎの方 電話番号:0120-24-9277
MITSUBISHI	三菱電機株式会社	http://www.mitsubishielectric.co.jp/oshirase/naganen_kaden/kisyu01.html 問合せ窓口 電話番号:0120-490-499 受付時間:9:00~17:30(土日祝日・事業者休日を除く。)
森田電工 MORITA	森田電工株式会社 (現 株式会社ユーイング)	http://www.uing.u-tc.co.jp/anounce/doc/a07091201.html 問合せ窓口 電話番号:0120-911-597 受付時間:9:00~17:00(土日祝日・事業者休日を除く。)

(2) シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫について（管理番号：A201800225）

①事象について

シャープ株式会社（法人番号：6120001005484）が製造した電気冷蔵庫を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコール（無償点検・部品交換）について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、当該製品のコンプレッサー始動用に使用されている始動リレー（起動用電気部品）内のPTC素子（電流を制御する部品）の品質にばらつきがあること等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・出火に至るおそれがあることから、事故の再発防止を図るため、2012年（平成24年）4月16日にウェブサイトへ情報掲載を行うとともに、翌17日に新聞社告を行い、対象製品について無償点検及び部品交換を実施しています。

なお、今般報告のあった当該事故（管理番号：A201800225）が上記のリコール事象によるものかどうかは現時点では不明です。

③対象製品：製品名・ブランド名、機種、製造番号、製造期間、対象台数

製品名・ブランド名	機種	製造番号	製造期間	対象台数		
電気冷蔵庫	シャープブランド	SJ-350JB(-H)	全ての製造番号	1996年12月 ～ 2001年3月	15,600	
		SJ-E35KC(-H)			26,300	
		SJ-EX357(-H)			20,300	
		SJ-EX447(-H)			29,700	
		SJ-V35WB(-H)			3,400	
		SJ-V35WC(-H)			4,500	
		SJ-W358D(-G/-H)			6,500	
		SJ-W359D(-C/-H)			10,200	
		SJ-W35A(-G/-H)			73,380	
		SJ-W35B(-G/-H)			74,920	
		SJ-WA35C(-C/-H)			130,672	
		SJ-WE38A(-G/-H)			68,245	
		SJ-WE44A(-G/-H)			54,300	
		SJ-WH350(-C)			8,400	
		SJ-WH380(-C)			7,900	
		SJ-WJ440(-H)			4,300	
		SJ-WS350(-H)			1,700	
		SJ-E30B(-W)			10010001～10019910	80,600
		SJ-E30B(-C)			20010001～20059210	
		SJ-E30B(-H)			30010001～30031480	
無印良品ブランド	SJ-R35C	SJ-23B(-H)	全ての製造番号	48,780		
		SJ-23D(-C/-R)		60,373		
		SJ-S407(-H)		5,500		
合 計				737,080		

※表中()内は色調コードです。

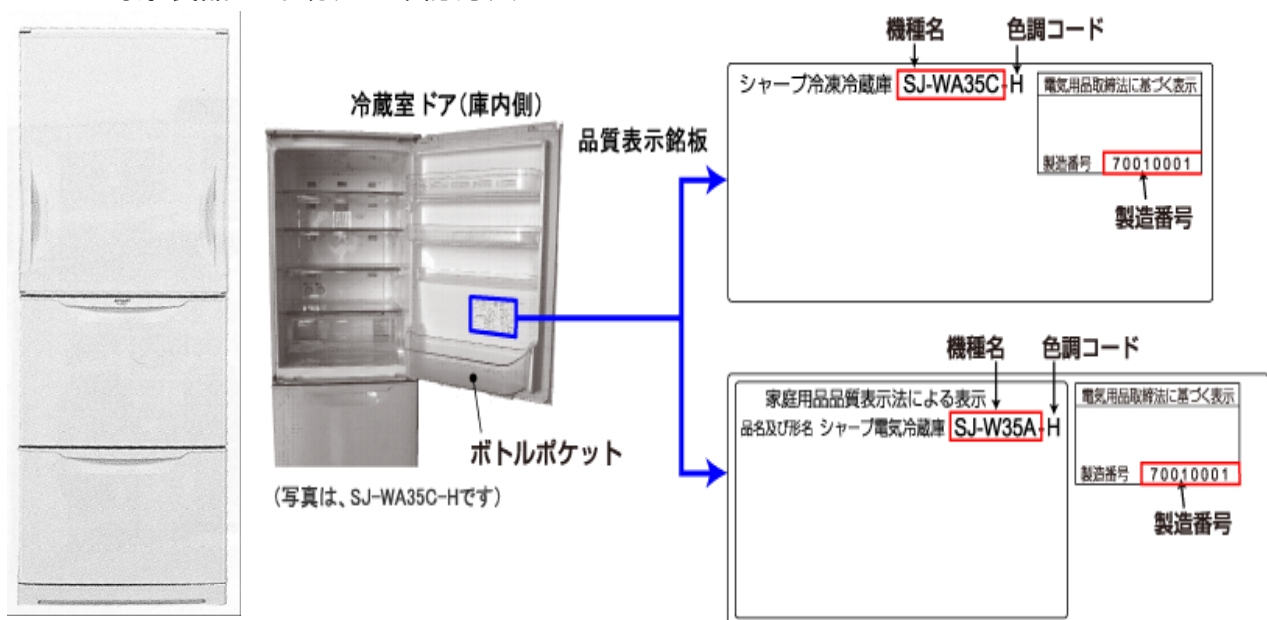
2012年（平成24年）4月16日からリコール（無償点検・部品交換）を実施
改修率：33.3%（2018年6月30日時点）

＜リコール対象製品での事故件数＞

当該事故（管理番号：A201800225）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2018年度	0	—	2013年度	6	火災
2017年度	4	火災	2012年度	4	火災
2016年度	2	火災	2011年度	2	火災
2015年度	1	火災	2010年度	0	—
2014年度	1	火災			

＜対象製品の外観及び確認方法＞



注) 冷蔵室ドア（庫内側）に、上図のいずれかの品質表示銘板が貼付されています。

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検及び部品交換を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

シャープ株式会社

電話番号：0120-404-511

受付時間：9時～18時（月～土）

9時～17時（日・祝日）

ウェブサイト：http://www.sharp.co.jp/support/announce/sj_info_120416.html

(3) ガデリウス株式会社（現 ガデリウス・インダストリー株式会社）が輸入し、フクビ化学工業株式会社が販売した換気扇について（管理番号：A201800233）

①事件事象について

事業所で火災報知機が鳴動したため確認すると、ガデリウス株式会社（現 ガデリウス・インダストリー株式会社（法人番号：4010401034575））が輸入し、フクビ化学工業株式会社が販売した換気扇及び周辺を焼損する火災が発生していました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコール（無償改修）について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、長期間の使用により、当該製品内部のモーターコイル巻線の絶縁が劣化し、レイヤーショートが生じたためモーター一部が過熱し、出火に至るおそれがあることから、事故の再発防止を図るため、2013年（平成25年）3月15日にウェブサイトへ情報掲載を行うとともに、同年4月5日に新聞社告を行い、対象製品について無償改修（換気システムと供給電源との間にヒューズを設置する改修）を実施しています。

なお、今般報告のあった当該事故（管理番号：A201800233）が上記のリコール事象によるものかどうかは現時点では不明です。

③対象製品：製品名・ブランド名、機種・型式、製造期間、対象台数

製品名・ブランド名	機種・型式	製造期間	対象台数
住宅用集中換気システム 「エアロスーパーE」 (ガデリウス株式会社ブランド)	SIROC-T3/7	1997年4月 ～ 2003年12月	8,709
住宅用集中換気システム 「フレッシュビーム24」 「エコビム」 (フクビ化学工業株式会社ブランド)			

2013（平成25年）3月15日からリコール（無償改修）を実施
改修率：67.1%（2018年6月30日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201800233）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2018年度	0	—	2013年度	1	火災
2017年度	0	—	2012年度	0	—
2016年度	0	—	2011年度	1	火災
2015年度	0	—	2010年度	0	—
2014年度	0	—			

<対象製品の外観>



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償改修を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

ガデリウス・インダストリー株式会社

電話番号：0120-346-111

受付時間：9時～17時（土・日・祝日・事業者指定の休業日を除く。）

ホームページ：<http://www.gadelius.com/news/2013/news20130315.html>

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担当：柳川、牧野

電話：03-3507-9204（直通）

FAX：03-3507-9290

経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：橋爪、高橋

電話：03-3501-1707（直通）

FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201800234	平成30年7月16日	平成30年7月25日	ガスカートリッジ直結型ガスこんろ	2000017066	コールマンジャパン株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	神奈川県	
A201800235	平成30年7月14日	平成30年7月25日	ガストーチ	KEY-403	新富士バーナー株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	兵庫県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600562	平成28年12月19日	平成29年1月4日	ACアダプター(ノートパソコン用)	36001929	レノボ・ジャパン株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品をノートパソコンに接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。調査の結果、当該製品のAC電源接続部において、トラッキング現象が生じて出火に至ったものと推定されるが、トラッキング現象に至った経緯が不明のため、事故原因の特定には至らなかった。	東京都	平成29年1月11日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201800224	平成30年6月2日	平成30年7月23日	扇風機	EF-6EZ	三洋電機株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	製造から45年以上経過した製品事業者が重大製品事故として認識したのは平成30年7月13日 平成19年8月24日から使用中止等の呼び掛けを実施(特記事項を参照)

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201800225	平成30年7月12日	平成30年7月23日	電気冷蔵庫	SJ-WA35C	シャープ株式会社	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	平成24年4月16日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:33.3%
A201800227	平成30年7月13日	平成30年7月23日	電気掃除機	DKC-SM1-SR	アイリスオーヤマ株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品の電源を入れたところ、当該製品の電源プラグ部を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	兵庫県	
A201800231	平成30年7月5日	平成30年7月24日	はしご(伸縮式、アルミニウム合金製)	LS-59	長谷川工業株式会社	重傷1名	工事現場で当該製品を使用中、転落し、足を負傷した。現在、原因を調査中。	東京都	
A201800233	平成30年7月15日	平成30年7月24日	換気扇	SIROC-T3/7(フクビ化学工業株式会社ブランド)	ガデリウス株式会社 (現 ガデリウス・インダストリー株式会社) (フクビ化学工業株式会社ブランド) (輸入事業者)	火災	事業所で火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	山形県	製造から15年以上経過した製品 平成25年3月15日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率67.1%
A201800236	平成30年7月9日	平成30年7月25日	エアコン(室外機)	CU-403VB2	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)	火災	当該製品を使用中、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	埼玉県	製造から10年以上経過した製品

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201800223	平成30年7月	平成30年7月23日	バッテリー(リチウムイオン、電動リール用)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	三重県	
A201800226	平成30年7月5日	平成30年7月23日	IH調理器	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	平成30年7月12日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201800228	平成29年12月4日	平成30年7月23日	バッテリー(リチウムポリマー、電動リール用)	火災	当該製品に他の充電器を接続して充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	愛知県	平成29年12月21日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年12月20日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し嚴重注意 バッテリー(リチウムポリマー、電動リール用)に関する事故(A201800229)と同一
A201800229	平成29年12月4日	平成30年7月23日	バッテリー(リチウムポリマー、電動リール用)	火災	当該製品の充電器に他のバッテリーを接続して充電中、当該製品の充電器及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	愛知県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年12月20日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し嚴重注意 バッテリー(リチウムポリマー、電動リール用)に関する事故(A201800228)と同一
A201800230	平成30年7月11日	平成30年7月24日	パワーコンディショナ(太陽光発電システム用)	火災	施設で当該製品の内部を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	長崎県	平成30年7月20日に消費者安全法の重大事故等として公表済

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201800232	平成30年7月12日	平成30年7月24日	電動アシスト自転車	重傷1名	使用者(60歳代)が当該製品で走行中、当該製品のハンドルがロックし、転倒、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	京都府	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし

ACアダプター（ノートパソコン用）（管理番号：A201600562）



電気掃除機（管理番号：A201800227）



はしご（伸縮式、アルミニウム合金製）（管理番号:A201800231）



エアコン（室外機）（管理番号:A201800236）

